

質量販売対応安全機器の事故防止効果について

質量販売に係る事故分析及び質量販売対応安全機器の事故防止効果は、次のとおりである。

平成 9 年～平成 16 年 9 月に発生した LP ガス事故 678 件のうち質量販売に係る事故は、70 件（約 10%）発生している。このうち、B 級以上の事故件数は、14 件で、これは、B 級以上事故全体 54 件の約 26% を占めている。

質量販売事故先の事故発生原因については、容器バルブ等の誤開放によるもの及び調整器等の接続ミス・外れ等に係るものが大半（43 件（約 61%））を占めている。

質量販売対応安全機器（カップリング付き容器バルブ、カップリング付き高圧ホース及びカップリング付き調整器）は、容器と接続する取付部の構造が、プラグとソケット形状になっており、着脱の操作が簡便でかつ接続部が外れた場合に自動的にガスを遮断する機能を有するものであることから、容器バルブ等の誤開放によるもの及び調整器等の接続ミス・外れ等による質量販売特有の事故を防止することができる。



図 カップリング付き容器バルブ



図 カップリング付き高圧ホース



図 カップリング付き調整器



図 カップリングによる容器バルブと調整器の接続